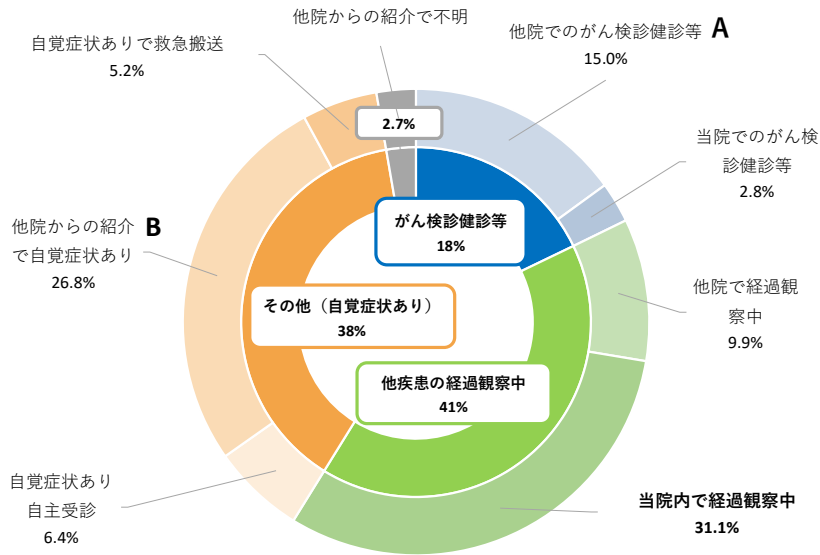


院内がん登録 2024年 初発^{※1}発見経緯^{※2} (来院経路と分析)



※1 **初発** とは：当院で初めて発見・診断された腫瘍、または他院で初めての診断を含む初回治療を実施した腫瘍（症例区分：10・20・21・30・31）です。

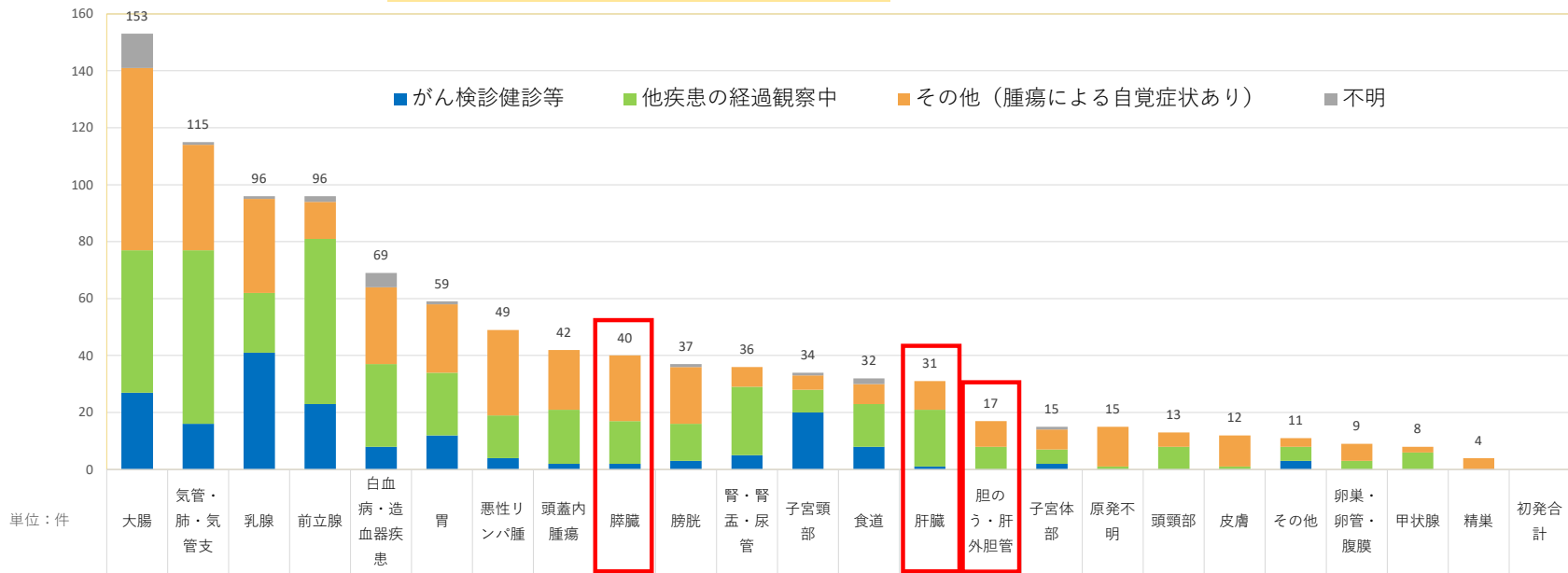
（他院で初回治療が終了した後、当院で初診となった腫瘍（症例区分：40）は、初発の診断年が遡る場合が多く、発見経緯も不明となるので除外しました。）

※2 **発見経緯** とは：腫瘍が発見・診断される（見つかった）きっかけの状況です。

初発発見経緯	件数	来院経路+発見経緯 (初発)	件数
がん検診健診等	177	他院でのがん検診健診等 A	149
		当院でのがん検診健診等	28
他疾患の経過観察中	407	他院で経過観察中	98
		当院内で経過観察中	309
その他(腫瘍による自覚症状あり)	382	自覚症状あり自主受診	64
		他院からの紹介で自覚症状あり B	266
		自覚症状ありで救急搬送	52
		不明	27

当院における他疾患経過観察中の発見（グラフの緑色の部分）には、がん発症リスクが高い状態に対する定期的な監視だけでなく、CT・MRIによる偶発的な発見や、がん以外の疾病（糖尿病など）治療中の精査による発見なども数多く含まれるため「**当院内で他疾患経過観察中の発見**」割合が大きくなっています。

院内がん登録 2024年 初発^{※1}部位別 発見経緯^{※2}



部位別初発合計	不明	その他(腫瘍による自覚症状あり)	他疾患の経過観察中	がん検診健診等
大腸	12	64	50	27
気管・肺・気管支	1	37	61	16
乳腺	1	33	21	41
前立腺	2	13	58	23
白血病・造血器疾患	5	27	29	8
胃	1	24	22	12
悪性リンパ腫	0	30	15	4
頭蓋内腫瘍	0	21	19	2
膵臓	0	23	15	2
膀胱	1	20	13	3
腎・腎盂・尿管	0	7	24	5
子宮頸部	1	5	8	20
食道	2	7	15	8
肝臓	0	10	20	1
胆のう・肝外胆管	0	9	8	0
子宮体部	1	7	5	2
原発不明	0	14	1	0
頭頸部	0	5	8	0
皮膚	0	11	1	0
その他	0	3	5	3
卵巣・卵管・腹膜	0	6	3	0
甲状腺	0	2	6	0
精巣	0	4	0	0
初発合計	27	382	407	177